

HPCI ソフトウェア賞推薦書

2023 年 10 月 5 日

本推薦書は、10.5 ポイントのフォントを使用し、4 頁以内で記載してください。

本注意書き、および、以下の※の注記は、削除してください。

追加資料として A4 で 4 ページまでの資料を本推薦書の後に付加できます。

1 ページ程度の履歴書（任意形式、年齢、学歴、主要業績）を、本推薦書の後に
必ず添付してください。

またグループによる開発である場合は、開発代表者による推薦者の貢献度を記載した
1 ページ程度の推薦書（任意形式、代表者によるサイン付き）を添付してください。

1. 推薦する賞の分類

※どちらか一方を残してください。

- HPCI ソフトウェア賞開発部門賞
- HPCI ソフトウェア賞普及部門賞

2. ソフトウェアの名称

3. 賞の対象者・対象団体

名前（団体名）：

所属（組織名）：

住所：

連絡先（電話番号、もしくは、E-メールアドレス）：

4. 本賞に関する推薦者・推薦団体（照会先）

※自己推薦の場合は記載不要です

名前（団体名）：

所属（組織名）：

住所：

連絡先（電話番号、もしくは、E-メールアドレス）：

5. ソフトウェア動作実績

※開発の主体が日本にあり、かつ選考時に稼働中のスーパーコンピュータ等での動作実績があるか。

6. 普及への貢献

※共通に使われるマシン向けにチューニング等を実施し、広く一般に使われるソフトウェアであるか。

7. 科学的成果の創出

※科学的成果の創出に貢献した実績のあるソフトウェアであるか。

8. 着想、アイデアの斬新性、独創性

※①柔軟な発想や手法等に基づき、斬新性、独創性、および革新性の高いソフトウェアであるか。

※②これまでの常識等にとらわれない挑戦的な機能を有しているか。

9. 開発ソフトウェアの波及効果

※①ソフトウェアのダウンロード数や利用数などが多く、広く使われているか。フリーソフトウェアでない場合は、客観的な利用状況が記載されているか。

※②当該分野における重要なソフトウェアであり、そのソフトウェアを利用することで世界をリードする成果の創出が期待できるか。

※③新たな科学・技術を創造し、学際分野の研究を進展させるなど、我が国の科学・技術の発展への寄与が期待できるソフトウェアであるか。

※④科学的・技術的知見の融合によるブレークスルーの創出、革新的技術推進、もしくは、実利用・普及によりイノベーション推進に寄与するソフトウェアであるか。

10. 若手独自の開発に関する記載

※推薦者の開発・普及に対する貢献について記載してください。

※グループによる開発である場合は、開発代表者による推薦者の貢献度を記載した1ページ程度の推薦書（任意形式、代表者によるサイン付き）を必ず添付してください。添付されない場合、審査において不利になることがあります。

※本賞における若手とは、おおむね40歳以下、もしくは、学位取得後、おおむね15年以内のものとし、また選定には、ダイバーシティを考慮します。